

保護者覚書

香港日本人補習授業校（以下、補習校）の運営や児童の学びにおいて、保護者の皆様のご協力が非常に重要であることは既にご理解いただいている通りとなります。このため、以下の点について改めてご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、補習校ホームページに記載の、[学校について](#)、[教育理念やめざすこども像](#)、[Q&Aのページ](#)にも、必ず目をお通し下さい。

日本語で「国語」を学ぶ

補習校は補習授業校であり、日本語学校ではありません。全てのクラスで日本語を使用し、授業を進めます。特にレベルクラスでは、日本の文部科学省が定めた教科書（国語が中心）を年度内に終えることを目標としています。

家庭学習の重要性

補習校では、週1回の限られた授業時間の中で国語力の維持・向上を目指すため、ご家庭での学習サポートが欠かせません。宿題のサポートに加えて、ドリルや読書など、可能な限り日本語に触れる機会を増やしていただけますようお願い申し上げます。授業内容など親子で一緒に振り返り、楽しいコミュニケーションを通じて復習をすることが、継続的な学びの力となります。

保護者の協力について

- 補習校は**保護者全員**の協力により成り立っています。日常の運営や各行事の準備、開催には**保護者の皆様のご協力**が不可欠です。
- 保護者の協力の可否は入学の決定に際して重視されます。乳幼児がいる・仕事をされているなど様々なご事情・状況はあると思われませんが、公平性を担

保するためにも**小学部入学条件はクラスの保護者当番（年に4-5回）に加えて、行事や授業運営のサポートに参加できること**となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 年間を通じて一度もクラスの保護者当番に入れないご家庭、著しく当番の参加が少ないご家族の児童は、入学順番待ち家庭の児童受け入れのため、在籍権利がなくなることがあります。
- 各クラスの「保護者当番まとめ役」が、毎授業日の保護者当番の連絡を行います。まとめ役からの連絡配信において、**クラスの保護者間でEメールアドレスをご共有**いただきますので、予めご了承ください。
- 保護者当番が足りない場合は、安全上の理由からやむを得ず対面授業からオンライン授業への切り替えとなる可能性があります。

学校行事は授業の一環

日本の学校文化を学ぶため、様々な学校行事を行っています。文化習得も学校目標の一つで、授業の一環として位置づけております。

体調管理と登校

金曜日はお子様を早めに就寝させ、土曜日の朝は朝食をしっかりとって登校できるようご配慮をお願いします。睡眠不足や朝食を抜いての登校は、授業に集中することが難しくなります。

欠席・遅刻・早退について

欠席・遅刻・早退の場合は必ずご連絡ください。無断での欠席、遅刻、早退は授業計画に影響を与えますので、**その週の水曜日までに、ホームページ上の[欠席 遅刻 早退届リンク](#)にてご連絡をお願いします。**止むを得ず当日連絡になった場合でも、同様にウェブサイトの[欠席 遅刻 早退届リンク](#)から**授業が始まる前までに**届けを出してください。事前に連絡がなく定刻に登校してない場合には、安全確認の電話またはメール連絡を行います。

無断欠席は3回で警告1回とし、無断遅刻は3回で無断欠席1回とカウントされます。警告のルールに関しては、「退学の勧告」をご参照ください。

感染症による出席停止

香港政府への届出義務のある感染症にかかった場合は、運営事務局 admin_office@hkjss.hkまで連絡し、治癒するか医師が感染のおそれがないと認めるまで出席停止とします。

退学・長期欠席について

退学や長期欠席を予定している場合、できるだけ早めに運営事務局までご連絡ください。

- **退学届**は退学月の**前月平日末日17:00** (例：10月までで退学の場合は9月の平日最終日)までに補習校所定の「退学届」を運営事務局にメールで提出下さい。運営事務の手続き上、夏休みなど授業が休みの期間中も前月末日までとなりますのでご注意ください。授業料は、退学月まで登校の有無に関わらず発生してしまいますので、早めのご連絡をお勧めいたします。

長期欠席の場合には、事前に理由と期間を運営事務局までご連絡いただけると助かります。欠席期間中も授業料は継続して発生します。

服装について

緊急避難時の安全確保や転倒防止などのため、バックベルトのないサンダル（ビーチサンダルなど）では登校しないようにお願いします。

おもちゃ・菓子類の持ち込みは禁止

おもちゃ（電子ゲーム等を含む）、および菓子など食べ物・ジュースの類の持ち込みは原則禁止しています。個人の漫画本の持ち込みは禁止です。補習校での貸出図書として扱っている学習漫画のみ補習校内での取り扱い可。授業中に授業に関係ないものを取り出している場合には厳しく対応しますので、ご了承ください。

外部コンクール応募

授業内・宿題の作文や絵画等の作品は外部コンクールに団体応募する可能性があることを予めご了承ください。

写真の使用について

授業や学校行事で撮影した写真は、補習校のホームページや広報資料、または協力団体の紹介活動に使用されることがあります。これには、校外学習先で撮影された写真が企業活動（社内・社外）で使用される場合も含まれますため、予めご了承ください。

個人が特定されやすい写真は補習校内でのみ公開され、プライバシーには最大限配慮します。写真撮影が不可の場合には、入学前にお知らせください。

退学の勧告

万が一、児童が安全に学習する環境を損なうような行為が見られた場合、退学勧告の対象となります。具体的には①授業への妨害行為、②いじめ行為、③器物破損などこれらのいずれかを継続的に行い、再三の注意にも関わらず改善が見られなかった場合、警告を与え、**警告が5回に達した場合退学勧告の対象**となります。

また、児童又はその保護者による、補習校教職員、児童、又はその保護者への暴力行為、誹謗中傷、プライバシーの侵害、或いはその信用や名誉を害する行為が認められた場合には、補習校はその重大性を考慮し、理事会の決定により直ちに退学処分を行う権利を有します。

登下校中や授業中の携帯電話、PCおよびタブレットデバイスの使い方に関する規定（携帯電話やデバイスを持参する児童生徒対象）

- 補習校にいる間は、電源を切ってかばんの中に入れ、災害時など教員が指示するとき以外は携帯電話を使用しないよう、ご家庭で指導をお願いします。
- 登下校中や授業中に携帯電話やデバイスをなくさないよう、十分に注意して自己管理をお願いします。補習校は紛失の責任を負いません。

- 授業中に携帯電話を利用した場合、教員が一旦預かり、下校時に返却もしくは保護者の方へ返却します。

知的財産権について

補習校が行う授業に関する一切の知的財産権（配布された教材、課題、映像、動画など、これに限らずすべて含む）は補習校に帰属しており、授業の録画、録画授業のダウンロード、転載、複製、SNS等を含む第三者サイトへのアップロード、その他いかなる方法においても補習校に無断での使用を一切禁止いたします。

事故・トラブル

教職員が極力安全確保に努めていたにも関わらず、予測できない事故やトラブルが発生した場合、補習校は責任を負いかねます。

補習校と家庭の連携が大切

クラス運営に関するご意見、家庭学習のサポートの仕方、進級に対しての不安など、補習校では保護者の皆様と出来るだけ連絡を密にしていきたいと考えています。気になることがあれば、いつでも補習校までご連絡ください。また、必要に応じて補習校から保護者の方に連絡を取ることもあります。

保護者覚書は、ホームページにていつでも確認可能となっており、補習校は必要に応じて内容の更新をすることがあります。特段のお申し出がない限り更新内容に同意頂いたものとみなしますので、ご了承ください。

以上

(下記の項目にご記入の上、このページのみご提出をお願い致します)

香港日本人補習授業校の保護者覚書を理解した上で上記の内容に同意します。

クラス名：

生徒名：

保護者氏名：

保護者署名：

日付：20 年 月 日

緊急連絡先：

(保護者1) 名前_____ 電話番号_____

(保護者2) 名前_____ 電話番号_____